

第6号議案 日連提出議題

議題1 全国大会準備要項の一部改定（全国大会日連負担金）について

農業クラブ全国大会「開催準備要項」 [別頁参照]

5 大会予算

②日連大会費 1,200 万円とする。（前年度に 200 万円、実施年度に 1,000 万円）

⇒（前々年度に 100 万円、前年度に 100 万円、実施年度に 1,000 万円）

と変更することを提案いたします。

理由

合同開催が増え、参集型の会議費等、全国大会事務局より準備に関わる経費の捻出に困っている。

今後、クラブ員数や単位クラブ数が減少し続ければ合同開催が増え続けると予想されるため、持続可能な全国大会運営の一助としたい。

適用

令和6年度秋季代議員会において承認を頂き、令和7年度より予算計上をしていきたい。

議題2 全国大会実施基準（農業鑑定競技）の完成版について

別頁のとおり、完成版として令和7年度西関東大会よりこちらの実施基準を適用することを提案いたします。

議題3 全国大会合同開催（令和9年度滋賀大会）について

日本学校農業クラブ連盟細則4 年次大会開催に関する規約 第3条 開催地

1 開催ブロックと開催県は全国農業校長協会が決める。

最終的には全国農業高等学校長協会の総会等において、決定されますが、今後、以下の大会で合同開催が予定されていますので、提案いたします。

令和9年度 第78回 日本学校農業クラブ全国大会 滋賀大会

⇒ 奈良県と京都府の協力のもと びわこ大会 と名称の変更

議題4 リーダーシップの仕様変更について

現状

年4回（春夏秋冬）、冊子として発行。

令和5年度実績 収入 32,307,952円（売上・広告協賛金・受取利息を含む）

支出 39,816,206円（うち、リーダーシップ製作費 32,648,000円）

7,508,254円の損失

※会員数の減少や物価高騰により、これまでの方法では運営が困難であり、早急に対応する必要がある。

提案

年4回（春夏秋冬）発行（ただし、冊子2回・デジタル2回）とする。

考え方

- ①できる限りこれまでと同様の構成内容を維持（クラブ員の活躍や単位クラブの紹介を充実したもの）
- ②春号（農業クラブオリエンテーション）・冬号（全国大会の結果）は冊子として記録を残す。
- ③GIGA スクール構想（1人1PC）により、デジタルコンテンツ利用を活用し、予算内でこれまでと同様の効果があるものにする。

採算（見積書より）

	年4回発行（現状）	年4回発行の場合	年4回発行（2回紙、2回デジタル）の場合
本分ページ数	48	48	48
1回発行あたりの費用	¥8,162,000	¥8,736,015	紙：8,736,015 デジタル：4,042,500
部数	75,000	75,000	75,000
年計	¥32,648,000	¥34,944,058	¥25,557,029
1冊単価（年間のならし）	¥109	¥116	¥85
補足	春号では各校と教育委員会にはポスターあり	春号では各校と教育委員会にはポスターあり。現状の発行形態を維持	春号では各校と教育委員会にはポスターあり

令和7年度より、上記のとおり仕様変更を行うことを提案いたします。

議題5 会費の変更について（令和8年度より）

現行運営細則

日本学校農業クラブ連盟運営細則

細則5 日連負担金に関する規約

第1条 会則第7章第20条により、県連盟の負担金を次のように定める。県連盟負担金は、会員負担とし、それぞれの算出基礎は次のとおりである。

1 会員負担（年額）

クラブ員1人当たり会費	800円
（内訳） 運営費	380円
機関誌	420円

過去3年間の一般会計繰越金および会員数・会員負担金

令和3年度	繰越金	27,277,020円	会員数	77,413名	会員負担金	29,376,660円
令和4年度	繰越金	20,080,343円	会員数	74,685名	会員負担金	28,366,620円
令和5年度	繰越金	16,001,047円	会員数	72,624名	会員負担金	27,589,520円

令和8年度に向けて

会費を増額することを提案します。

具体的な金額、内訳は令和7年度春季代議員会において提案しますが、持続可能な日連運営を行うため、ご理解とご協力をお願いいたします。

報告1 意見発表会アンケートの集約結果について（報告）

アンケートについて

対象：単位学校農業クラブ

期間：令和6年7月1日（月）から令和6年8月16日（金）17：00まで

内容および結果

別頁のとおり

こちらのアンケートで頂いた貴重なご意見は今後、全国大会実施基準の改訂等に参考にさせていただきます。ご協力ありがとうございました。